

.....

他団体からのお知らせ

2026・08・XX

一般社団法人学術著作権協会から実開催シンポジウム「AIと著作権ライセンスー著作権者の対応として必要なことは何か？」のお知らせ

.....

日本工学会 事務研究委員会にご参加の皆さま

いつもお世話になっております。学術著作権協会事務局でございます。

このたび、当協会（JAC）は、Copyright Clearance Center/RightsDirect Japan（CCC/RDJ）との共催、出版者著作権管理機構（JCOPY）および日本複製権センター（JRRC）の協力のもと、シンポジウム「AIと著作権ライセンスー著作権者の対応として必要なことは何か？」を開催いたします。

生成AIの急速な普及により、書籍・雑誌・新聞・学術論文等の著作物が権利者の許諾なくAIの学習・生成に無断使用されるケースが急増しており、著作権をめぐる状況は急速に緊迫化しています。学協会が発行する学術論文についても、この課題は決して他人事ではありません。

本シンポジウムでは、AIと著作権に係る最新の動向についてご理解いただくとともに、日本およびグローバル市場における権利者の視点からのリスクおよびビジネス機会を考える機会になればと考えております。つきましては、ぜひ貴学会をはじめ会員学協会の皆様にご参加いただきたく、ご案内申し上げます。

■概要

日時：2026年9月30日(水)13:30～16:30（13:00 受付開始）

場所：トラストシティカンファレンス・神谷町（港区虎ノ門4-1-1 神谷町トラストタワー2階）

参加費：無料（事前登録制・定員130名。1団体あたり原則2名様までのご参加とさせていただきます。）

詳細・お申し込みは、当協会HPのお知らせページをご覧ください。

https://www.jaacc.org/2026/08/14/symposium_20260930/

※本シンポジウムにつきまして、オンライン配信・アーカイブ配信の予定はございません。

※3名以上でのご参加をご希望の場合は、下記担当までお問い合わせください。

※お申込み後、自動返信メールが届きます。これをもって受付完了とさせていただきます。

ご不明な点等ございましたら、下記までお気軽にお問い合わせください。

引き続き、どうぞよろしくお願いいたします。

[お問い合わせ先]

一般社団法人学術著作権協会

email: sv@jaacc.jp

.....